

児童朝会 校長の話 2月19日

2月3日は「節分」でした。豆をまいた人もいたことでしょう。「節分」とは、季節の区切り目のことです。中国の24節気という、1年間を24に分けた季節の言い方では、次の日の2月4日は「立春」です。春が立つと書いて「りっしゅん」と読みます。暦の上では、もう春になる時期です。立春は2月18日、

2月4日~2月18日

立春

2月19日~3月4日

雨水

昨日までですね。2月19日の今日からは何というかという

「雨水」です。「うすい」と読みます。雨や水は春になることに

関係ありますか。東京ではあんまり感じませんが、寒い地方では

冬は雪が降ります。気温が緩んで暖かくなると雪ではなく雨が降る

ようになります。そして積もっていた雪が解けると水になります。

屋根に積もっていた雪が解けて、雨樋から水が流れています。



山や野原の雪も雪解け水となっ

て川を作ります。それがちょうど今の時期なんですね。

最近、温かくて、春が近づいている感じがしますね。

浅草小学校の校門近くの桜の木はまだつぼみが付い

ていませんが、この時期に満開を迎えている桜があり

ます。「河津桜」といいます。伊豆地方の河津町で発見

されたので「河津桜」と言います。濃いピンク色でと

てもきれいです。私も見に行ったことがあります。河

津町には8000本の河津桜の木があるそうです。



実は以前にも紹介したことがありますが、浅草小学校に河津桜の木が1本だけ植えられ

ています。校庭の南側に投てき板があって「150周年」の文字がありますね。そこから右の方にいった校庭の角、フェンスの外側に植えられています。今ちょうど、つばみをたくさん付けて咲き始めています。是非見てください。この写真はちょうど2年前、花が咲いているか見に行った時に撮ったのですが、なんとウグイスが木に留まっていて、写真に撮れました。花をついばんで食べていました。皆さんも河津桜を見に行ったらウグイスにも会えるかも知れませんね。



今週は春めいて温くなる日があるようですが、まだ寒い日もありそうです。気温に気を付けて元気に過ごしてくださいね。